



在宅医療を考えよう



～いつまでも普通に楽しい暮らし～

『在宅医療』の基礎知識

《訪問リハビリ》

「生活している場で自分に合ったリハビリを！」

Q. 訪問リハビリってなに？

A. 医師の指示に基づき、理学療法士や作業療法士などが利用者の自宅を訪問し、利用者の状態の維持・回復および日常生活の自立を助けるために、理学療法・作業療法その他の必要なりハビリテーションを行います。

Q. どんなリハビリが受けられるの？

A. 身体機能

関節の拘縮予防、筋力・体力の維持、床ずれの予防、自分でできるトレーニングの指導

日常生活

歩く訓練、寝返り起き上がりなどの動作訓練、着替えやトイレ動作などの日常生活訓練

家族支援

介助方法の指導、福祉用具などの提案や助言、住宅改修に関する助言

Q. 相談するにはどうしたらよいですか？

A. 主治医の指示が必要なので、まずはかかりつけ医に相談してみましょう。介護認定がついている人はケアマネジャーに相談してください。近くの地域包括支援センターでも相談できます。

《訪問歯科》

「歯科医院に行けなくても治療ができる」

Q. 歯科医が訪問してくれるの？

A. 最近では通院ができない高齢者の自宅を訪問する歯科医が増えてきました。高齢者にとって強い味方と期待されています。

Q. 歯科医の訪問診療を利用するためには？

A. かかりつけの歯科医を持ちましょう。かかりつけとは、病気になったとき、真っ先に相談できる地域の歯科医のことです。日ごろの診察で病気や治療法についての詳しい説明を受けていれば、外出が困難になったときに、歯科医が訪問して、自宅で通院同様のケアが受けられる場合があります。かかりつけの歯科医に相談してみましょう。

Q. どんな相談ができるの？

A. 歯が痛い、入れ歯の具合が悪い、食べ物が噛めない、飲み込めないなど



「在宅医療」に関する問い合わせは市地域包括支援センターへ！

問 市地域包括支援センター ☎ 227 - 6067